

この度は、「あるくM2」シリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
商品を正しく安全にご使用頂くために、必ず最初にお読み下さい。

■製品詳細

型番	同梱製品	寸法	数量	適応下地
AK300-K-A AK300-Y-A	点字シート	300×300×2+5mm	10枚/箱	・アスファルト舗装(開粒) ・インターロッキング舗装 接着シート厚み 2.0mm
	加熱溶融型接着シート	310×605×2.0mm	5枚/箱	
AK300-K-B AK300-Y-B	点字シート	300×300×2+5mm	10枚/箱	・アスファルト舗装(密粒) ・コンクリート舗装 接着シート厚み 1.5mm
	加熱溶融型接着シート	310×605×1.5mm	5枚/箱	

⚠ 施工前のご注意 (必ず確認)

- ・施工箇所が乾いている事をご確認下さい。(雨天時や降雪時は施工不可)
- ・設置面に油分など残っていないかをご確認下さい。
- ・可燃性ガスが発生する場所では、加熱用バーナーのご使用はお控え下さい。

⚠ 施工上のご注意 (必ず厳守)

- ・設置面に、油分やレイタンスがあると接着力が低下するので、除去してから施工を行なって下さい。
- ・欠損や老朽化した設置面に施工する場合は、必ず下地を均一に調整してご使用下さい。
- ・雨天や降雪時には施工できない為、設置面が乾いていることを確認しご使用下さい。
- ・大型車両が頻繁に通過する場所や、車両がハンドルを切る箇所での使用は推奨しておりません。
- ・温度測定器等を使用し、設置面の温度が20℃~70℃の範囲であることを確認してからご使用下さい。
- ・接着剤シートの保護フィルムは、施工する直前に両面とも剥がしてご使用下さい。
- ・接着剤シートの加熱不足は接着不良の原因となります。
- ・接着剤シートは下地が見えるまで十分加熱し、素早く点字シートを設置して下さい。
- ・勾配のある設置箇所では、接着剤が流動するので平坦な場所でご使用下さい。
- ・外気温が15℃以下の場合は、設置面を20℃以上に予備加熱し、点字シートは十分に温めてご使用下さい。
- ・低温時は点字シートが割れやすいため、落としたり強い衝撃を与えないで下さい。
(接着剤シートは破損しても、溶融させそのままお使い頂けます。)
- ・点字シートの保管は直射日光を避け、気温が50℃以下の場所で保管して下さい。









⚠ 安全上のご注意 (必ず厳守)

- ・加熱用バーナーをご使用の場合は、周辺への安全を確認の上、施工をお願い致します。
- ・施工はバーナーが使用できる場所とし、火気厳禁の箇所ではヒートガンをご使用下さい。
- ・接着剤シートの加熱の際は、手袋を着用し、火傷に十分に注意して作業して下さい。
- ・溶けた接着剤シートは、直接手に触れないようにご注意下さい。

お問い合わせ



■準備する施工工具

A	B	C	D	E	F	G
						
路面温度測定器	ブロアー	チョークライン	ペイントローラー	バーナー	ヒートガン	仕切り鉄板
						
						ローラー

※E:火気厳禁の場所で加熱する場合はヒートガンを使用する。

施工手順

1

施工箇所の 清掃

- ・設置箇所をほうき又はブロワーで清掃する。
- ・路面温度を事前に測定する。
- ・路面が十分に乾燥しているか確認する。



2

作図 (墨出し)

- ・設置箇所をチョークラインで墨出しする。
- ・路面温度を確認し、15℃以下の場合は路面を予備加熱する。



3

下地用 プライマー 塗布

- ・専用プライマーをローラーで塗布する。
(全ての下地にプライマーを使用します)
- ・約20分程度養生する。(外気温によって異なります)
- ※注意:専用プライマーは攪拌が必要ありません。



4

接着シート 加熱

施工動画



- ・両面についている保護フィルムを両方とも剥がす。
- ・接着剤シートを直接設置面に敷設する。
- ・シートの上からバーナーで均等に加熱する。
- ※注意:加熱不足は接着不良の原因になるため十分に加熱して下さい。



5

点字シート 貼付

- ・接着剤シートを加熱後は素早く点字シートを設置する。
- ・点字シートを敷設する場合は片方からアアーを抜きながら貼る。
- ・墨出しラインに合わせながら通りを確認する。
- ※注意:敷設後に素早く調整をすること。



6

エアー抜き

- ・点字シート全体を指で圧着しながらローラーでエアー抜きする。
- ・点字シート端部をローラーで数回圧着する。
- ・打音によるエアー混入確認をする。



7

完 成

- ・貼付け後、約15分程度で解放。(外気温によって異なります)
- ・点字シート端部をローラーで数回圧着する。(5mm程度は残す)
- ・点字シートの端部に隙間がある場合は専用充填材を使用する。

